

令和3年度 上田市指定管理者モニタリング評価調書

【施設概要】

No.060

施設名称	上田市武石児童館						
指定管理者名	特定非営利活動法人 武石子育て支援を考える会	料金制導入区分	無料施設				
指定管理期間	平成29年4月1日 ~ 令和4年3月31日 (5年間)						
施設所管課	教育委員会	学校教育課					
設置目的	児童館は、児童福祉法(昭和22年法律第164号)第40条に定める施設で、児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的としています。						
指定管理者が行う業務内容	(1) 施設、設備等の維持管理に関する業務 ア 建物等安全管理業務、イ 建物等清掃業務、ウ 日常点検及び定期点検 エ 消防設備点検業務、オ 設備等保守業務、カ 外構管理業務 キ その他の業務 (2) 施設の運営に関する業務 ア 入所の手続きに関する業務、イ 児童の健全育成に関すること。 ウ 児童の安全管理に関すること。エ 地域との連携に関すること。 オ その他の業務 (3) 前2号に掲げるもののほか、施設の運営に関する業務のうち、市長又は教育委員会のみの権限に属する業務を除く業務 (4) 指定管理者に付帯する業務 (5) 自主業務						
管理業務の状況	作業項目	作業内容		回数	実施日	実施状況	
	日常清掃	館内の清掃		1日1回	毎日	職員が適宜、床掃除や消毒、トイレ掃除等を実施	
	消防設備点検	防火管理者による点検		1日1回	毎日	資格所有職員が開所時に目視にて確認	
職員の配置状況	役職等(職務内容)				計画	実績	
	常勤				2人	2人	
	非常勤				2人	2人	
施設の利用状況	利用区分等	設定目標値	R3年度実績	達成率	R2年度実績	前年度比	
	利用児童数	- 人	6385 人	- %	6391 人	99.9 %	
		人	人	%	人	%	
		人	人	%	人	%	
	開館日数	283 日	延べ利用者数(R3)	6,385 人	一日あたり利用者数	23 人	
	(施設所管課による評価)						
	感染症対策の観点から、低学年の利用を優先とし、密を避ける運営をお願いした。多くの利用があったが、感染症対策に御協力いただき、安全な保育をおこなっていただいた。						
自主事業の状況	事業・イベント名(内容)				開催日時	参加者数	
	習字教室				年10回	6人	
	おやつ作り				6月、11月	12人	
	しそジュース作り				7月	8人	
	ハンドメイド教室				11月	3人	
	しめ縄作り				12月	8人	
	クリスマスワークショップ				12月	15人	
	お菓子袋ポーチ作り				3月	20人	
	プラバンストラップ作り				3月	25人	
(施設所管課による評価)							
コロナ禍で感染症対策を徹底しながら、多くの事業をおこなっていただいた。							

【収入・支出の状況】

(金額単位:円)※ 消費税額含む

		項目	令和元年度 決算額	令和2年度 決算額	令和3年度 予算額	令和3年度 決算額	備考
指定管理者	指定管理業務	収入					
		指定管理料	6,723,250	7,255,350	7,127,900	7,318,800	
		新型コロナ対策	0	420,000	300,000	300,000	
		処遇改善臨時特例事業	0	0	0	0	
		利息	0	22	0	19	
		その他	0	13,490	0	0	
	計	6,723,250	7,688,862	7,427,900	7,618,819		
	支出						
	人件費	5,678,971	5,678,971	5,555,500	5,835,513		
	事業費	1,044,279	1,978,265	2,011,900	1,736,233		
計	6,723,250	7,657,236	7,567,400	7,571,746			
差引	0	31,626	△ 139,500	47,073			
指定管理者	自主事業	収入					
		習字教室	6,000	78,800	6,000	6,000	2年は全事業の合計を一番上に記載
		おやつ作り	12,500		6,000	6,000	
		しそジュース作り	6,500		4,000	4,000	
		ハンドメイド教室			1,500	1,500	
		しめ縄作り	2,500		6,400	6,400	
		クリスマスワークショップ			7,500	7,500	
		お菓子袋ポーチ作り			10,000	10,000	
	ブラバンストラップ作りほか	150,450		7,500	7,500		
	計	177,950	78,800	48,900	48,900		
	支出						
	習字教室	0	36,591	1,353	1,353	2年は全事業の合計を一番上に記載	
	おやつ作り	3,923		3,109	3,109		
	しそジュース作り	2,175		3,918	3,918		
ハンドメイド教室			660	660			
しめ縄作り	619		1,760	1,760			
クリスマスワークショップ			2,090	2,090			
お菓子袋ポーチ作り			3,310	3,310			
ブラバンストラップ作り	61,842		1,760	1,760			
計	68,559	36,591	17,960	17,960			
差引	109,391	42,209	30,940	30,940			
市	歳入	保育料	0	0	0	0	
		補助金	0	420,000	300,000	300,000	
		計	0	420,000	300,000	300,000	
	歳出	指定管理料	6,723,250	7,688,862	7,427,900	7,618,819	
		修繕料	0	0	0	36,000	
		賃借料	0	0	0	0	
		工事費	0	0	0	0	
備品購入費	0	0	0	0			
計	6,723,250	7,688,862	7,427,900	7,654,819			
差引	△ 6,723,250	△ 7,268,862	△ 7,127,900	△ 7,354,819			
総合計			△ 6,613,859	△ 7,195,027	△ 7,236,460	△ 7,276,806	

【施設所管課による評価】(全施設共通評価項目)

評価項目		判断基準	評価
施設管理	施設の運営・清掃の状況	事業計画等に基づき、施設運営に必要な人員と有資格者が配置されているか。責任者や指揮命令系統は明確か。	○
		条例に基づく「開館(場)時間」や「休館(場)日」が遵守されているか。	○
		事業計画等に基づき、利用者が快適に利用できるよう、施設の清掃や整理整頓が行われているかどうか。	○
	光熱水費・環境への配慮の状況	施設の利用状況等に応じて、適切な使用量となっているか。 (※電気・ガス・水道・燃料の使用がない施設は評価対象外)	○
		省エネ、温室効果ガス削減やごみの減量化・分別を行っているか。	○
	設備・備品の保守・管理状況	消防設備は法令等に基づき点検が行われているか。避難経路に障害物はないか。 (※消防設備が不要な施設は評価対象外)	○
		事業計画等に基づき、施設や設備の点検、必要な修繕が適切に行われているか。	○
		備品に過不足がなく、適切に管理されているか。	○
事務手続きの状況	第三者への業務委託は適正に行われているか。	○	
	条例や基本協定書に規定する事業計画書や事業報告書等の書類が遅滞なく提出されているか。また、内容は適切か。	○	
財務状況	収入の状況 (※無料施設は評価対象外)	収支予算に基づき、必要な収入が確保されているか。	/
		収入増に向けて、PR等の取組が行われているか。	/
		料金の徴収や減免等の手続きが適切に行われているか。	/
	支出の状況	収支予算に基づき、予算の範囲で適切な支出が行われているか。 施設運営に不要な経費の支出がないか。	○
経理事務・帳票類の保管等	経理帳簿や伝票等の保管、現金の取扱は適切に行われているか。	○	
	管理費用の執行状況は適正か。	○	
安全対策・危機管理	個人情報の保護・施設管理上の秘密の保持等	利用者名簿等の個人情報適切に管理されるとともに、職員研修の実施等、漏洩防止の対策が講じられているか。	○
		施設や金庫等の鍵・暗証番号等、施設管理上の秘密の管理者や管理方法が明確であり、適切に管理されているか。	○
	利用者の安全対策・緊急時の対応	緊急・災害時の対応マニュアルや連絡体制が整備されるとともに、避難訓練等、必要な取り組みが行われているか。	○
		危険箇所の把握や対応マニュアルの策定等、事故防止や安全確保のために必要な対策が講じられているか。 管理業務仕様書と基本協定書で指定する施設賠償責任保険に加入しているか。 (※加入不要な施設は評価対象外)	○
利用者サービス	利用者サービス向上の取組	アンケート調査や意見箱等により、利用者からの意見や苦情等を把握し、施設運営に反映する仕組みが整っているか。	○
		対応する職員によって提供するサービスに差が生じないように、職員に対する研修等、適切な対応が行われているか。	○
	施設利用者への対応	利用者が気持ちよく利用できるよう、接客マナーや施設利用に係るサービスは適切であるか。 特定の利用者を優遇したり、利用を制限していないか。	○
従業員の労働条件	労働条件の明示、帳簿類の整備等	労働契約書(労働条件通知書)が適正に整備されているか。	○
		法定三帳簿(労働者名簿、出勤簿、賃金台帳)が適正に整備されているか。	○
		就業規則が適正に整備されているか。	○
		36協定が適正に締結されているか。	○
	労働条件の内容	労働時間の管理は適正か。	○
		賃金の管理は適正か。	○
		年次有給休暇の運用・管理は適正か。	○
各種保険・安全衛生	社会保険・労働保険に加入しているか。	○	
	安全衛生の管理体制は適正か。	○	
個別事項			

(施設所管課の評価)※「△」や「×」の評価がある場合は、改善対応を記載

【指定管理者による自己評価】(セルフモニタリング)

(1)令和3年度(令和3年4月1日～令和4年3月31日)の取り組みに対する評価

①利用者増加・利用者サービス向上への取り組み

・コロナ禍であった為、独自ルールとして保護者の迎えが可能な児童のみの利用とし、利用者を減らし密になることを避け、利用者増加には取り組まなかった。
・感染が拡大し、例年行ってきた行事は実施できなかったが、レベルが下がった時は感染対策をし、できる行事は行った。
・感染拡大のなかでも、子ども達が楽しめるイベントを工夫して行った。
(例 振替休日の1日開館の日に、縄文パン作りが出来なくなってしまったため、廃材を利用し思い切り工作を楽しめるイベントを企画した)

②経費節減に対する取り組み

・経費のかかる、草刈り、梁の掃除、エアコンクリーニングなどは、職員やボランティアさんに頼んで行った。
・エアコンで冬場は温まらない。(特に事務所)子ども達が来館する前の職員だけがいる時間帯はファンヒーターを使い、電気代の節約に努めた。
・電話会社とプロバイダーがセットになっているプランに切替をし、電話代、ネット回線使用料の節約をした。

③その他

・コロナ感染対策として、施設や遊具の消毒作業を、まめに行い、感染予防を心掛けた。
・学校や家庭では言えないことを、職員には話す子どもがいる。そのような子ども達の心の拠りどころになるよう傾聴に徹した。職員間でも共有し、問題が大きいようであれば学校にも相談をした。

(2)指定管理業務実施上の課題

・床、柱の劣化が激しい箇所がある。子どもにトゲが刺さる事例が、ここ数年続いている。
上履きの使用、職員がカンナをかけるなど、対策はしているが改善されない。
・どこからでも施設内に入れる状況のため、不審者が侵入した際の課題が多々ある。
職員間で不審者侵入時の合言葉や、行動マニュアルを作成したが、対応できるのか不安がある。

(3)次年度以降の取り組み

・コロナ禍で中止になった行事や自主事業が多々あり、子ども達の経験する機会が減ってしまった。まだ終息はしていないが、対策や工夫をしながらできる行事は開催していきたい。
また、改めて中止になった行事も、これを機会に見直しをしていきたい

(4)その他

①利用者からの主な意見、苦情及び対応等

ありませんでした。

②市からの改善指示に対する対応(※市から改善指示等があった場合のみ)

ありませんでした。